

(参考様式4)

農山漁村活性化プロジェクト支援交付金
事業活用活性化計画目標評価報告書

活性化計画名	北河原地区活性化計画			
計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
栃木県 下野市	(栃木県) 90000 (下野市) 92169	1	H24~H28	H24
活性化計画の区域				
農業用排水施設の老朽化に伴う利水に苦慮しながら主要品目である水稲及びトマトに加えカブ、ナス及びキュウリ等の露地野菜の生産が行われている。しかし、農業従事者の高齢化と担い手不在に伴う農業就業者数の減少が地区人口の減少につながっており地区の活力が減衰している状況にある。高齢農業従事者の営農の継続と新規就農者等担い手の確保育成に繋げるため、基礎条件である農業用排水施設（利水施設）の整備を行い、地区人口の減少の抑制を図る。				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績値B	達成率(%) B/A	備考
定住等の促進に資する農業用排水施設等の機能の確保	21.2ha	21.2ha	100%	

(コメント)
計画作成時における目標値を達成することができた。
また、本計画は平成22年度の農業従事者減少率11%を6%に抑制することを目標としていたところ、計画期間である平成24年度から平成28年度の本地区の農業委員選挙人名簿により、農業従事者減少率は10%であった。高齢化等の進行により目標値を下回ったものの、減少率を1ポイント抑制でき、当該地区の整備による安定的な農業基盤が確立したことで、今後においても地域住民の定住化が期待できる。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体
農業用排水施設	頭首工1箇所		下野市
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日
国分寺土地改良区	平成24年度	平成24年度	平成25年3月15日
事業の効果			
老朽化していた利水施設（ラバーダム）の改修を実施したことにより、安全で効率的な堰の管理と安定的な水の供給を確保することができ、農業従事者の抱える負担の軽減が図られ、安定的な農業経営の確保に寄与している。			

3 総合評価

(コメント)

<<栃木県>>

操作の不具合等施設の老朽化に伴う機能低下により、維持管理費の増大、用水の安定供給に支障となっていたが、本事業により取水施設が整備改修されたことにより、農業用水の安定供給が確保され、農業経営の持続的展開が図られている。

<<下野市>>

老朽化の著しい取水施設の改修を実施したことで、維持管理労力の軽減や水の安定供給を確保することができた。条件の整った農地の確保により生産性の向上が期待でき、農業従事者の意欲向上、ひいては地域の活性化が期待される。

4 第三者の意見

(コメント)

農業用排水施設の整備により、維持管理に伴う負担の軽減及び用水の安定供給が図られたため、水稻経営が安定した。今後の当地区の地域営農の発展及び定住化の促進を期待したい。